

平成から令和へ

市長 明智忠直



平成の時代が終わり、本日5月1日、新たな令和の時代を迎えることとなりました。今を生きる私たちに
とって、この歴史的瞬間に立ち会えたことは、国民全員で共有できる貴重な経験であります。これから私たち日本人が心一つにして、平和で安全安心な社会、格差のない社会、全国どこでも生き生きと暮らせる社会を願い、令和の時代が夢と希望の持てる社会になるよう、気持ちを新たにしていることを思います。

過ぎ去った平成を振り返ってみますと、政治も経済も不安定な時代であったのではないかと思います。特に平成初期はバブルがはじけ、経済は低迷の時代でありました。経済大国日本も、あつという間に中国に抜かれ、ようやくここきて景気の拡大が「いざなぎ景気」を超えたといわれておりますが、地域経済はその実感がないのが現実だと思えます。政治の分野でも、総理大臣が短期間

で交代するという時期が続きました。いつの時代においても、国内からも国外からも、常に安定した政治が求められていると、改めて感じているところです。

平成は巨大な自然災害が数多く発生した時代でもありました。阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震と、いずれも震度7を記録する巨大地震が発生し、多くの犠牲者や甚大な被害をもたらしました。また時間雨量100mmを越す豪雨も発生し、土石流や家屋の水没などで多くの生命や財産が奪われました。そして何よりも心配なのは福島原発事故であります。今後何年かかれば童謡に歌われるような美しい故郷の風景が戻ってくるのでしょうか。平成の時代を回顧し検証しながら、これから20年、30年先の未来を「和」の精神で、みんなが力を合わせつづけていきたいと、改元を迎えて思うところであります。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／1日(水・祝)～5日(日・祝)、7日(火)、16日(木)、毎週月曜日

岡市図書館 ☎62-2560 <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

「お茶壺道中」

梶よう子 著
(KADOKAWA)



将軍へ献上するためのお茶壺道中に憧れる葉茶屋の奉公人仁吉は、旗本の阿部と懇意になる。やがて二人に幕末の動乱が襲い掛かる。

うちのレシピ

瀧羽麻子 著
(新潮社)



小さなフレンチレストランの娘と料理人の青年が結婚した。歩んできた道も抱く未来も違う二人だが、料理を通し家族になっていく。

新着図書

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ●本をつくる (鳥海修) | ●家康に訊け (加藤廣) |
| ●こんな家に住んできた (稲泉連) | ●ジャンヌ (河合莞爾) |
| ●極夜行前 (角幡唯介) | ●エスケープ・トレイン (熊谷達也) |
| ●科学の誤解大全(マット・ブラウン) | ●人工知能 (幸田真音) |
| ●メタボも老化も腸内細菌に訊け！ (小澤祥司) | ●瞳のなかの幸福 (小手鞠いり) |
| ●日本一の給食メシ (松丸奨) | ●みかんとひよどり (近藤史恵) |
| ●パリの小さな美術館 (原田マハ) | ●介錯人 (辻堂魁) |
| ●文豪お墓まいり記(山崎ナオコーラ) | ●傲慢と善良 (辻村深月) |
| ●箱の中の天皇 (赤坂真理) | ●泣くな研修医 (中山祐次郎) |
| ●不死鳥少年 (石田衣良) | ●東京の子 (藤井太洋) |
| ●父と私の桜尾通り商店街 (今村夏子) | ●夜の塩 (山口恵以子) |
| ●魔眼の匣の殺人 (今村昌弘) | ●ノースライト (横山秀夫) |
| | ●続 横道世之介 (吉田修一) |
| | ●用事のない旅 (森まゆみ) |

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／5月9日(木)、23日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館